

tapestry

本資料は、タペストリー・インクが2026年8月13日(木)午前7時(日本時間: 同日午後8時)に発表したプレスリリースの日本語翻訳版です。

<報道関係者各位>

タペストリー・インク 2026 年度第 4 四半期及び通期の業績を発表

**インベスター・デイで発表した収益、営業利益率及びEPS の
長期的財務目標を 2 年前倒しで達成**

- 2026 年度第 4 四半期の収益は 19 億ドル。コーチの 15%成長(恒常通貨ベースで 14%成長)が寄与し、前年同期比で 9%増、プロフォーマ財務情報の恒常通貨ベースでは 11%増
- 2026 年度通期の収益は 80 億ドル。コーチの 24%成長(恒常通貨ベースで 23%成長)に牽引され、前年同期比で 14%増、プロフォーマ財務情報の恒常通貨ベースでは 17%増
- 2026 年度第 4 四半期及び通期の売上総利益率及び営業利益率が前年同期比で拡大し、ガイダンスを超過達成
- 2026 年度第 4 四半期の希薄化後 EPS は GAAP ベースで 1.68ドル、非 GAAP ベースで 1.32ドル。2026 年度通期の希薄化後 EPS は GAAP ベースで 7.27ドル、非 GAAP ベースで 7.05ドルとなり、ガイダンスを超過達成
- 2026 年度中、配当金の支払いと自社株買戻しプログラムによって 17 億ドルを株主に還元
- 取締役会は配当金支払いの 16%増加を承認
- 2027 年度の業績見通しは、収益の 1 桁台半ばの成長、営業利益率の継続的な拡大、EPS の 2 桁台前半の成長で長期的なコミットメントに合致

[こちら](#)のリンクから各ブランドの解説を含む 2026 年度第 4 四半期及び通期の業績説明資料(英語のみ)がダウンロードできます。

ニューヨーク 2026 年 8 月 13 日 - ニューヨークに本拠地を置き、アイコニックなアクセサリー&ライフスタイル ブランドを展開するグローバル企業 タペストリー・インク(NYSE: TPR)は、本日、2026 年 6 月 27 日に終了した 2026 年度第 4 四半期及び通期の業績を報告しました。

タペストリー・インク最高経営責任者 ジョアン・クレヴォイセラのコメント

「第4四半期の好業績で力強い成長の一年を締めくくることができ、期待を超える有意義な成果を収め、インベスター・デイで掲げた主な財務コミットメントを2年前倒しで達成しました。

当社の成功は綿密な計画の産物であり、Amplify戦略のパワーを実証するものです。意図的な選択、規律ある遂行、徹底した消費者主義を通じて、私たちはより強固でより目的意識が明確な組織を築いてきました。これらの強みによって、私たちはクリエイティビティー、バリュー、共感を大規模に具現化することができ、消費者との結びつきをグローバルに深めることができるのです。当社の優位性が引き続き複合的に効果を発揮し、盤石な成長と長期的な株主価値を加速させることを確信しています」

タペストリー・インク2026年度第4四半期及び通期の業績に関するハイライト(未監査) - 単位は百万ドル **(ただし1株当たりの数値を除く)**

	下記閉目に終了の四半期			下記閉目に終了の年度		
	2026年6月27日	2025年6月26日	増減率	2026年6月27日	2025年6月26日	増減率
売上高	1,876.6	1,723.2	9%	8,004.2	7,010.7	14%
プロフォーマ財務情報の売上高 ¹	1,876.6	1,677.7	12%	7,989.6	6,795.6	18%
売上総利益	1,563.6	1,315.1	19%	6,229.0	5,288.9	18%
売上総利益率	83.3%	76.3%	700 bps	77.8%	75.4%	240 bps
非GAAPベースの売上総利益 ²	1,465.4	1,315.1	11%	6,123.1	5,288.9	16%
非GAAPベースの売上総利益率 ²	76.1%	76.3%	180 bps	76.0%	75.4%	120 bps
営業利益(損失)	442.3	(583.5)	NM	1,914.4	415.0	NM
営業利益率	23.6%	-33.9%	NM	23.9%	5.9%	NM
非GAAPベースの営業利益(損失) ²	362.0	288.6	25%	1,865.8	1,399.5	33%
非GAAPベースの営業利益率 ²	19.3%	16.8%	250 bps	23.4%	20.0%	340 bps
希薄化後1株当たり利益(損失)	1.68	(2.49)	NM	7.27	0.82	NM
非GAAPベースの希薄化後1株当たり利益(損失) ²	1.32	1.04	28%	7.05	5.10	38%

¹ プロフォーマ財務情報の売上高及び関連する増減率には、上記の期間におけるスチュアート・ワイツマン事業の報告書ベース及び恒常通貨ベースの売上高は含まれません。財務諸表2をご覧ください。

² GAAPから非GAAPへの調整については財務諸表3をご覧ください。

プロフォーマ収益情報の概要(未監査) - 単位は百万ドル

	2026年6月27日に 終了の四半期	増減率		2026年6月27日 に終了の年度	増減率	
		報告書ベース	恒常通貨ベース		報告書ベース	恒常通貨ベース
ブランド						
コーチ	1,641.5	15 %	14 %	6,914.7	24 %	23 %
ケイト・スペード	235.1	(7)%	(7)%	1,074.9	(10)%	(11)%
地域						
北米	1,148.2	7 %	7 %	5,034.1	15 %	15 %
中国全体 ²	352.2	33 %	28 %	1,396.6	38 %	35 %
日本	105.0	(11)%	(4)%	465.7	(10)%	(7)%
その他アジア諸国 ²	109.0	26 %	22 %	441.6	16 %	13 %
欧州	122.6	22 %	19 %	525.4	29 %	23 %
その他 ²	39.6	7 %	7 %	126.2	7 %	7 %
タペストリーのプロフォーマ収益情報¹	1,876.6	12%	11%	7,989.6	18%	17%

¹ プロフォーマ財務情報の売上高及び関連する増減率には、スチュアート・ワイツマン事業の報告書ベース及び恒常通貨ベースの売上高は含まれません。財務諸表2をご覧ください。

² 各地域に含まれる国については下記の「タペストリー・インクについて」をご覧ください。

タペストリー・インクの戦略に関する主なハイライト

タペストリー・インクは、盤石な成長を下支える以下の4本の柱に焦点をあてた**Amplify成長戦略**を進展させました。

- 消費者とのエモーショナルなつながりを構築
- ファッションの革新性と製品の卓越性を向上
- 魅力的なエクスペリエンスを提供しグローバルな成長を推進
- 私たちの人材の力を最大化

この戦略はタペストリー・インクの現在の業績を加速させるとともに、将来に向けて引き続き競争優位性を拡大していきます。

2026年度第4四半期及び通期のハイライトは以下の通りです。

- **グローバルで新規顧客獲得を加速**した結果、2026年度第4四半期に250万人超、2026年度全体では約1,100万人の新規顧客を取り込み、そのうちの約35%がZ世代でした。同時に、幅広い消費者層への訴求と永続的な顧客関係を反映し、既存顧客のエンゲージメントを高めました。
- **主力のレザー製品が大幅に成長**。これには、2026年度第4四半期及び通期で平均小売単価が10%台半ばの増加となったコーチのハンドバッグの増収が貢献しています。通期では、平均小売単価と販売数の両方の増加がレザー製品の好調さを支え、多角的な成長の原動力を実証しながら、ブランドの求心力、イノベーション、バリュープロポジションを明確に示しました。
- **主要地域全域でマーケットシェアを獲得し、カテゴリー全体を拡大して、裾野の広い成長を実現しました**。プロフォーマ財務情報の恒常通貨ベースで、北米は2026年度第4四半期で7%、通期で15%の増収となりました。ヨーロッパでは2026年度第4四半期で19%、通期で23%の増収でした。APAC全体では2026年度第4四半期及び通期で19%の増収でした。APAC内では、中国全体が2026年度第4四半期で28%、通期で35%の増収となりました。**コーチは、2026年度第4四半期で14%、通期で23%の増収となり、2026年度の全四半期で2桁台の増収を達成しました。**
- **D2Cは、2026年度第4四半期で11%、通期で16%の増収となり、プロフォーマ財務情報の恒常通貨ベースで2桁増収を加速**しました。デジタルは、2026年度第4四半期で1桁台半ば、通期で10%台後半の増収でした。実店舗は2026年度第4四半期及び通期で10%台半ばの増収でした。全チャネルにおける収益力向上は、タペストリー・インクのデータドリブンでアジャイルな運営モデルの強靱さを反映するものです。

全体として、タペストリー・インクは2026年度第4四半期及び通期で2桁の増収増益を達成し、揺るぎない競争優位性を実証し、持続的な成長と長期的な価値創造を加速させる能力を強化しました。

株主還元プログラム

2026年度中、タペストリー・インクは以下に示すように配当金の支払いと自社株買戻しプログラムによって17億ドルを株主に還元しました。

- **配当金の支払い**: タペストリー・インクは2026年度中に1株当たり年間配当金1.60ドルで3億2,600万ドルを株主に還元しました。
- **自社株買戻しプログラム**: タペストリー・インクは1株当たりの平均取得単価約118ドルで約1,150万株の普通株式を買い戻し、2026年度中に13億5,000万ドルの普通株式の買い戻しを実施しました。

強固な財務基盤、潤沢なフリーキャッシュフロー創出、継続的な成長の見通しを踏まえ、タペストリー・インクは資本還元プログラムを通して2027年度中に約17億ドルを株主還元する予定です。

- **配当金の支払い:** タペストリー・インクの取締役会は配当金の16%増額を承認しました。2026年9月4日の営業終了時点の株主名簿記載の株主に対し、2026年9月21日に1株当たり0.4625ドルの四半期現金配当を行う予定で、1株あたりの予想年間配当金は1.85ドルとなります。
- **自社株買戻しプログラム:** タペストリー・インクは現行の承認済み自己株式取得枠のもと、年度内に13億5,000万ドルの普通株式買い戻しを実施する予定です。

非GAAPの調整

2026年度第4四半期中、タペストリー・インクは営業利益を8,000万ドル、純利益を7,400万ドル、希薄化後1株当たり利益を0.36ドルそれぞれ増加させた特定の項目を計上しました。通期では、これらの費用が営業利益を4,900万ドル、純利益を4,600万ドル、希薄化後1株当たり利益を0.22ドルそれぞれ増加させました。これらの費用には、IEEPA(国際緊急経済権限法)に基づく関税の還付、物流ネットワーク最適化イニシアチブ、組織効率化費用、スチュアート・ワイツマン ブランド売却が含まれます。

GAAPから非GAAPへの調整の詳細については、本プレスリリースの財務諸表をご覧ください。

2026 年度第 4 四半期の業績

- **純売上高:** 合計18億8,000万ドル、前年同期比は報告書ベースで9%増、恒常通貨ベースで8%増となりました。スチュアート・ワイツマン ブランドを除いたプロフォーマ財務情報における成長率は報告書ベースで12%増、恒常通貨ベースで11%増でした。
- **売上総利益:** GAAPベースでは前年同期の13億2,000万ドルに対して合計15億6,000万ドルとなりました。非GAAPベースでの売上総利益は14億7,000万ドル、売上総利益率は78.1%となり、前年同期から180ベースポイント拡大しました。これには、業務改善による約170ベースポイントと、スチュアート・ワイツマン ブランド売却による60ベースポイントの好影響が寄与していますが、関税及び諸税による60ベースポイントのマイナス影響によって一部相殺されています。
- **販管費:** GAAPベースでは前年同期の19億ドルに対して合計11億2,000万ドルとなりました。非GAAPベースでの販管費は合計11億ドル、対売上比の販管費率は58.8%となり、マーケティング投資による130ベースポイント上昇を含み前年同期から80ベースポイント改善しました。
- **営業利益:** GAAPベースで4億4,200万ドルとなりました。なお前年同期は5億8,300万ドルの営業損失でした。非GAAPベースでの営業利益は前年同期比25%増の3億6,200万ドル、営業利益率は前年同期から250ベースポイント増加し19.3%となり、この増加にはスチュアート・ワイツマン ブランド売却による50ベースポイントの好影響が含まれています。
- **支払利息の総額:** 前年同期の1,500万ドルに対して1,200万ドルでした。

- **その他の支出:**200万ドル。なお前年同期はその他の収入が400万ドルでした。
- **税率:**GAAPベースで18.9%、非GAAPベースで21.3%でした。なお前年同期の税率はGAAPベースで12.9%、非GAAPベースで19.9%でした。
- **希薄化後1株当たり利益:**GAAPベースでは前年同期の-2.49ドルに対して1.68ドルでした。非GAAPベースでは前年同期比28%増の1.32ドルでした。

2026 年度通期の業績

- **純売上高:**合計80億ドル、前年同期比は報告書ベースで14%増、恒常通貨ベースで13%増となりました。スチュアート・ワイツマン ブランドを除いたプロフォーマ財務情報における成長率は報告書ベースで18%増、恒常通貨ベースで17%増でした。
- **売上総利益:**GAAPベースでは前年同期の52億9,000万ドルに対して合計62億3,000万ドルとなりました。非GAAPベースでの売上総利益は61億2,000万ドル、売上総利益率は76.6%で、前年同期から120ベースポイント拡大しました。これには、業務改善による約200ベースポイントと、スチュアート・ワイツマン ブランド売却による60ベースポイントの好影響が寄与していますが、関税及び諸税による130ベースポイントのマイナス影響によって一部相殺されています。
- **販管費:**GAAPベースでは前年同期の48億7,000万ドルに対して合計43億1,000万ドルとなりました。非GAAPベースでの販管費は合計42億6,000万ドル、対売上比の販管費率は53.3%となり、マーケティング投資による140ベースポイント上昇を含み前年同期から約210ベースポイント改善しました。
- **営業利益:**GAAPベースでは前年同期の4億1,500万ドルに対して19億1,000万ドルとなりました。非GAAPベースでは営業利益が前年同期比33%増の18億7,000万ドル、営業利益率は前年同期から約340ベースポイント増加し23.4%となりました。この増加にはスチュアート・ワイツマン ブランド売却による80ベースポイントの好影響が含まれています。
- **支払利息の総額:**5,500万ドル。なお前年同期はGAAPベースで8,500万ドル、非GAAPベースで2,500万ドルでした。
- **その他の収入:**前年同期の700万ドルに対して100万ドルでした。
- **税率:**GAAPベースで17.9%、非GAAPベースで18.2%でした。なお前年同期の税率はGAAPベースで15.2%、非GAAPベースで17.8%でした。
- **希薄化後1株当たり利益:**GAAPベースでは前年同期の0.82ドルに対して7.27ドルでした。非GAAPベースでは前年同期比38%増の7.05ドルでした。

貸借対照表とキャッシュフローに関する主なハイライト

- **現金及び現金等価物、並びに短期投資**の合計は11億5,000万ドル、**借入金残高の合計**は23億8,000万ドル。調整後EBITDAに対する総負債に基づくレバレッジ比率は2026年度末時点で1.1倍でした。
- 2026年度末時点の**棚卸資産**は前年度末の棚卸資産8億6,100万ドルに対して8億2,600万ドルとなりました。
- 2026年度の**営業活動によるキャッシュフロー**は前年度の12億2,000万ドルの流入に対して19億8,000万ドルの流入でした。2026年度の**調整後フリーキャッシュフロー**は前年度の13億5,000万ドルの流入に対して18億6,000万ドルの流入でした。
- 2026年度の**設備投資及びクラウド化に関連する導入費用**は前年度の1億5,300万ドルに対して2億1,700万ドルでした。

業績見通し

タペストリー・インクは2027年度業績について非GAAPの比較可能な52週対52週ベースで以下の通り見込んでいます。

- **収益**は名目ベース及び恒常通貨ベースで1桁台半ばの前年比成長率を反映して84億ドルから85億ドルの範囲。為替は当該年度の収益に40ベースポイントのプラスの影響を及ぼす見込み。
- **営業利益率**は前年比約50ベースポイントの拡大。
- **支払利息の総額**は約5,500万ドル。
- **税率**は約18.5%。
- **希薄化後の加重平均株式数**は約2億300万株。
- **希薄化後 1株当たり利益**は2桁台前半の前年比成長率を反映して7.80ドルから7.90ドルの範囲。
- **調整後フリーキャッシュフロー**は収益の約3%から4%に相当する設備投資及びクラウド化関連費用3億ドルを含む17億ドル弱。

この見通しは2025年9月のインベスター・デイで発表した1桁台半ばの増収及び2桁台前半のEPS成長達成に向けたタペストリー・インクの長期的なコミットメントに合致しています。

さらに2027年度第1四半期中、タペストリー・インクは以下を見込んでいます。

- **収益**は前年のプロフォーマ収益に対して名目ベース及び恒常通貨ベースで1桁台後半の成長。為替は当該四半期の収益に30ベースポイントのプラスの影響を及ぼす見込み。
- **希薄化後 1株当たり利益**は10%台前半の前年比成長率を反映して約1.55ドル。

タペストリー・インクの非GAAPベースの見通しは以下を前提としていることにご留意ください。

- 2027年度の53週目の営業による影響を除外しています。この53週目は、通期の収益成長率を追加で1パーセントポイント押し上げますが、通期の営業利益率には実質的な影響を及ぼさない見込みです。
- 2027年度における米国向け在庫の受入れにかかる20%半ばの関税を反映しています。これは関税に関する前年比較に中立的な影響を及ぼします。
- OECDのPillar2ガイダンスの影響を含む現行のグローバル税制を反映しています。
- 外貨換算レートは予測時点でのスポットレートによるものです。
- インフレ圧力や消費者心理の大幅な悪化がない想定です。

これら及びその他の外的要因の動的な性質を鑑みると、業績が今回の見通しから大きく異なる可能性があります。

業績見通し: 非GAAP への調整

タペストリー・インクは、本プレスリリース及びカンファレンスコールにおいて提示された非GAAP財務指標をGAAPと完全に調整して提供することができません。これは指標に影響を与える特定の重要項目がまだ発生しておらず、現時点で合理的に見積もることができないためです。従って、タペストリー・インクの非GAAP財務指標のガイダンスのGAAP指標との調整は非論理的な手続きなく提示し得ません。

カンファレンスコールについて

タペストリー・インクは、本日 2026 年 8 月 13 日午前 8 時 00 分(米国東部標準時)に、今回発表の業績についてのカンファレンスコールを実施します。ご関心のある方は、インターネットにてライブのウェブキャスト www.tapestry.com/investors にアクセスされるか、カンファレンスコール(1-866-847-4217 または 1-203-518-9845 にダイヤルし、カンファレンス ID 2814927 を入力してください)へお申し込みください。電話による再放送(1-800-283-4641 または 1-402-220-0851 にダイヤル)は同日の米国東部標準時、正午より 5 営業日の間お聞きいただけます。ウェブキャストの再放送はタペストリー・インクのウェブサイト上で 5 営業日の間アクセスすることができます。業績説明資料も www.tapestry.com/investors でご覧いただけます。

今後の予定について

タペストリー・インクの 2027 年度第 1 四半期の業績発表は、2026 年 11 月 5 日(木)の予定です。

今後お知らせを受信されたい方は www.tapestry.com/investors (“Subscribe to E-Mail Alerts”)にご登録をお願いします。

タペストリー・インクについて

タペストリー・インクは、コーチとケイト・スペード ニューヨークの魅力を集結させた、アイコンックなアクセサリー&ライフスタイル ブランドを展開するグローバル企業です。個々の象徴的ブランドがひとつになることで無限の可能性を追求し、ブランド単独では到達できない領域をさらに発展させて新たな地域や世代へとリーチを拡大します。お客様からインスピレーションを得て、ブランドへの永続的な愛着を育み、日々の生活を豊かにするエクスペリエンスと製品を創出しています。タペストリー・インクの詳細については <http://www.tapestry.com> (英語のみ)をご覧ください。タペストリー・インクに関する重要なニュースと情報については、Investor Relations のセクション www.tapestry.com/investors をご覧ください。さらに、投資家の皆様はタペストリー・インクのニュースリリース及び証券取引委員会への報告を引き続きご確認ください。タペストリー・インクは投資家の皆様への主要な情報の配信網としてこれらを活用しており、一部には重要情報や未公開情報が含まれている場合があります。タペストリー・インクの普通株式はニューヨーク証券取引所でティッカーシンボル TPR で取引されています。

当プレスリリースには将来の見通しが含まれていますが、実際の結果は事業に及ぼす様々なリスクや不確定な事由により現在の見通しと異なる可能性があります。タペストリー・インクは、法律で求められる場合を除き、いかなる理由でも当資料に含まれる将来の見通しに関する記述内容を修正または更新する義務を一切負いません。

経営陣は非 GAAP 及び恒常通貨の指標を使って事業を行い、該当期間に関する営業成績の定期報告の間に事業を評価し、会社のリソース及び業績に関する意思決定を行います。タペストリー・インクは、これらの比較可能性に影響を与える項目を除く非 GAAP 指標を提示することは、投資家及びその他の人々が会社の継続的な営業成績や財務結果を経営陣の業績評価と一致する方法で評価し、それらの結果を会社の過去の業績と比較して理解する上で役立つものと確信しています。さらにタペストリー・インクはこれら指標を恒常通貨ベースで表示することは、前年比の為替レートの変動がこれら業績指標に与える重大な影響について投資家及びアナリストの理解を助け、これらの影響を除外した場合の業績及び業績見込みを評価する枠組みを提供するものと確信しています。

タペストリー・インクは米国会計基準(GAAP)に従って情報を報告しています。経営陣が、非 GAAP 財務指標を、GAAP に基づいて作成された財務情報から切り離して単独で評価したり、その代用とすることは無く、投資家にそれを推奨するものでもありません。また、タペストリー・インクが用いた非 GAAP 指標はタペストリー・インク特有のものである場合があり、他社が用いる非 GAAP 指標とは異なる場合があります。

タペストリー・インクはグローバルに事業展開しており、財務業績は GAAP に基づいて米ドル建てで報告しています。タペストリー・インク及び各セグメントの純売上上の増減率は、外貨建て売上上の米ドル換算による為替変動の影響を算入・除外し、前四半期及び前年同期と比較して表示しています。タペストリー・インクは、前期の月平均の換算レートを使用して当期の純売上を現地通貨に換算することで恒常通貨ベースでの純売上を算出しています。2025 年 8 月 4 日に完了したスチュアート・ワイツマン ブランド売却により、タペストリー・インクは当四半期及び前年同期の両期間のスチュアート・ワイツマン ブランドの売上高を除外したプロフォーマ財務情報の売上高及び関連する増減率を提示しています。プロフォーマ収益情報の概要では、中国全体に中国本土、台湾、香港特別行政区、マカオ特別行政区が含まれます。その他アジア諸国にはマレーシア、オーストラリア、韓国、シンガポール、主にアジアに位置するその他の国が含まれます。その他は主にライセンスングパートナーからのロイヤリティー収入と中東の売上を示しています。

タペストリー・インクは、セグメントの営業利益(損失)、セグメントの販売管理費、セグメントの売上総利益、販管費率、営業利益率、営業利益(損失)、負債の消滅による損失、支払利息、その他の支出(収入)、法人税等、純利益(損失)、希薄化後 1 株当たり純利益(損失)を含む一部の非 GAAP 指標を示していますが、該当する場合は、買収及び売却費用、組織効率化費用、EEPA (国際緊急経済権限法)に基づく関税の還付、物流ネットワーク最適化費用や減損を含む比較可能性に影響を与える項目を除外しています。最も直接的に比較可能な GAAP 指標との調整は本リリースに提示している表に記載しています。

タペストリー・インクは、非 GAAP の指標である調整後フリーキャッシュフローも提示しており、営業活動によって得られた(使用された)正味キャッシュフローから固定資産の取得額を差し引いた金額に、営業活動によるキャッシュフローに含まれる比較可能性に影響を与える項目のうち、買収及び売却費用、組織効率化費用、EEPA に基づく関税の還付、物流ネットワーク最適化費用に関連するキャッシュへの影響、比較可能性に影響を与える項目の営業資産及び負債の変動に関連するキャッシュへの影響を調整して算出しています。タペストリー・インクは、調整後フリーキャッシュフローが、営業支出、事業への投資及び比較可能性に影響を及ぼす項目に対する資本支出後に利用可能なキャッシュを示す重要な流動性の指標だと考えています。また調整後フリーキャッシュフローはタペストリー・インクのキャッシュの創出力や支払能力を評価するために投資家にも有用であると考えています。タペストリー・イ

ンクの事業上の資金需要や債務が充足されれば、キャッシュは強固な財務基盤の維持、将来的な成長に向けた投資、株主への資本還元に使用できます。

タペストリー・インクは非 GAAP の指標であるレバレッジ比率も提示しており、1 年内返済予定長期借入金と長期借入金を含む負債の合計である負債総額を直近 12 か月の調整後 EBITDA で割って算出しています。調整後 EBITDA は、支払利息の総額、法人税等、減価償却費、クラウドコンピューティングの償却、株式報酬費用、買収及び売却費用、組織効率化費用、EEPA に基づく関税の還付、物流ネットワーク最適化費用を含む比較可能性に影響を与える項目を除いた純利益(損失)です。タペストリー・インクは、レバレッジ比率は当社の盤石な財務基盤及び信用度を評価する重要な指標であり、投資適格格付け維持へのコミットメントを示しています。

###

財務諸表 1: 連結損益計算書

タペストリー・インク 連結損益計算書 2026年6月27日及び2025年6月28日終了の四半期と年度 (単位: 百万ドル、ただし1株当たり純利益を除く)				
	(未監査) 下記期日に終了の四半期		(未監査) 下記期日に終了の年度	(監査済) 下記期日に終了の年度
	2026年6月27日	2025年6月28日	2026年6月27日	2025年6月28日
売上高	\$ 1,876.6	\$ 1,723.2	\$ 8,004.2	\$ 7,010.7
売上原価	313.0	408.1	1,775.2	1,721.8
売上総利益	1,563.6	1,315.1	6,229.0	5,288.9
販売管理費	1,121.3	1,898.6	4,314.6	4,873.9
営業利益(損失)	442.3	(583.5)	1,914.4	415.0
負債の消滅による損失	—	—	—	120.1
支払利息	11.9	14.8	55.2	85.4
その他の支出(収入)	1.6	(4.3)	(1.4)	(6.6)
税引前利益(損失)	428.8	(594.0)	1,860.6	216.1
法人税等(便益)	81.0	(76.9)	332.9	32.9
純利益(損失)	\$ 347.8	\$ (517.1)	\$ 1,527.7	\$ 183.2
1株当たり純利益(損失)				
基本	\$ 1.73	\$ (2.49)	\$ 7.49	\$ 0.84
希薄化後	\$ 1.68	\$ (2.49)	\$ 7.27	\$ 0.82
1株当たり純利益(損失)の算出で使用了株式数				
基本	201.5	207.8	204.0	216.8
希薄化後	207.1	207.8	210.2	222.5

財務諸表 2: 売上高内訳

タペストリー・インク 売上高内訳 2026年6月27日及び2025年6月28日終了の四半期と年度 (単位: 百万ドル) (未監査)				
	下記期日に終了の四半期		増減率	恒常通貨ベースの増減率
	2026年6月27日	2025年6月28日		
コーチ	\$ 1,641.5	\$ 1,425.1	15 %	14 %
ケイト・スベード	235.1	252.6	(7)%	(7)%
スチュアート・ワイツマン	—	45.5	算出不能	算出不能
タペストリー合計	\$ 1,876.6	\$ 1,723.2	9 %	8 %
タペストリー合計のプロフォーマ財務情報 ¹	\$ 1,876.6	\$ 1,677.7	12 %	11 %
	下記期日に終了の年度		増減率	恒常通貨ベースの増減率
	2026年6月27日	2025年6月28日		
コーチ	\$ 6,914.7	\$ 5,598.5	24 %	23 %
ケイト・スベード	1,074.9	1,197.1	(10)%	(11)%
スチュアート・ワイツマン	14.6	215.1	(93)%	(93)%
タペストリー合計	\$ 8,004.2	\$ 7,010.7	14 %	13 %
タペストリー合計のプロフォーマ財務情報 ¹	\$ 7,989.6	\$ 6,795.6	18 %	17 %

¹ プロフォーマ財務情報の売上高及び関連する増減率には、スチュアート・ワイツマン事業の報告書ベース及び恒常通貨ベースの売上高は含まれません。

財務諸表 3 及び 4: 連結セグメントデータ及び GAAP から非 GAAP への調整

ケベスドリー・インク											
GAAPから非GAAPへの調整											
(単位: 百万ドル、ただし1億当たりの数値を除く)											
(金額)											
2024年6月27日終了の四半期						2024年6月27日終了の年度					
比較可能性に影響を与える項目						比較可能性に影響を与える項目					
GAAPベース (報告書)	買収及び 売却費用 ¹	組織効率化 費用 ²	IEEPAに基づく 買収の戻り ³	他社ネットワーク 乗換化費用 ⁴	非GAAPベース (特許費用除外)	GAAPベース (報告書)	買収及び 売却費用 ¹	組織効率化 費用 ²	IEEPAに基づく 買収の戻り ³	他社ネットワーク 乗換化費用 ⁴	非GAAPベース (特許費用除外)
売上総利益											
コーチ	1,378.2	—	—	66.0	—	1,312.2	5,512.2	—	—	66.0	—
ケイト・スベード	185.4	—	—	32.2	—	153.2	709.1	—	—	32.2	—
スチュアート・ワイツマン	—	—	—	—	—	—	7.7	—	—	—	—
売上総利益	\$ 1,563.6	\$ —	\$ —	\$ 98.2	\$ —	\$ 1,465.4	\$ 6,229.0	\$ 7.7	\$ —	\$ 98.2	\$ —
販売管理費											
コーチ	766.1	—	—	—	—	766.1	2,971.0	—	1.3	—	2,969.7
ケイト・スベード	196.6	—	5.9	—	8.6	182.1	719.1	—	6.4	—	704.1
スチュアート・ワイツマン	—	—	—	—	—	—	8.7	—	—	—	8.6
会社	158.6	—	2.3	(0.1)	1.2	155.2	615.8	9.9	21.3	(0.1)	1.2
販売管理費	\$ 1,121.3	\$ —	\$ 8.2	\$ (0.1)	\$ 9.8	\$ 1,103.4	\$ 4,314.6	\$ 18.6	\$ 29.0	\$ (0.1)	\$ 9.8
営業利益(損失)											
コーチ	612.1	—	—	66.0	—	546.1	2,541.2	—	(1.3)	66.0	—
ケイト・スベード	(11.2)	—	(5.9)	32.2	(8.6)	(28.9)	(10.0)	—	(6.4)	32.2	(8.6)
スチュアート・ワイツマン	—	—	—	—	—	—	(1.0)	—	—	—	—
会社	(158.6)	—	(2.3)	0.1	(1.2)	(155.2)	(615.8)	(9.9)	(21.3)	0.1	(1.2)
営業利益(損失)	\$ 442.3	\$ —	\$ (8.2)	\$ 98.3	\$ (9.8)	\$ 362.0	\$ 1,914.4	\$ (10.9)	\$ (29.0)	\$ 98.3	\$ (9.8)
その他の項目											
支払利息	11.9	—	—	—	—	11.9	55.2	(0.1)	—	—	55.3
その他の支出(収入)	1.6	—	—	—	—	1.6	(1.4)	0.1	—	—	(1.5)
法人税等											
税引後	81.0	—	(0.8)	8.3	(0.8)	74.3	332.9	(0.8)	(3.8)	8.3	(0.8)
純利益(損失)	\$ 347.8	\$ —	\$ (7.4)	\$ 90.0	\$ (9.0)	\$ 274.2	\$ 1,527.7	\$ (10.1)	\$ (25.2)	\$ 90.0	\$ (9.0)
希薄化後1株当たり純利益(損失)											
1株当たり	\$ 1.68	\$ —	\$ (0.03)	\$ 0.43	\$ (0.04)	\$ 1.32	\$ 7.27	\$ (0.05)	\$ (0.12)	\$ 0.43	\$ (0.04)
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり											
1株当たり							</				

¹ 2020年6月27日終了の年度における2025年6月4日の売却完了前のスチュアート・ワイツマン事業の売上高は1,460百万ドル、売上原価は660百万ドルでした。

² スチュアート・ワイツマン事業売却に伴いケベスドリー・インクが負担した費用

³ 主にテクノロジー費用や退職費用に関連する組織効率化費用

⁴ 2026年度に販売した製品に関する IEEPA (国際緊急経済措置法) に基づく関税の確定した還付金 (確定負債戻戻後)

⁵ 主にハイオオ州の自社フルフィルメントセンターからペンシルベニア州の外部施設への移行に関する費用

ケベスドリー・インク GAAPから非GAAPへの調整 (単位: 百万ドル、ただし1億当たりの数値を除く) (金額)										
2025年6月28日終了の四半期						2025年6月28日終了の年度				
比較可能性に影響を与える項目						比較可能性に影響を与える項目				
GAAPベース (報告書)	買収及び 売却費用 ¹	組織効率化 費用 ²	減損費用 ³	非GAAPベース (特許費用除外)		GAAPベース (報告書)	買収及び 売却費用 ¹	組織効率化 費用 ²	減損費用 ³	非GAAPベース (特許費用除外)
売上総利益										
コーチ	1,119.6	—	—	—	1,119.6	4,372.5	—	—	—	4,372.5
ケイト・スベード	171.6	—	—	—	171.6	798.0	—	—	—	798.0
スチュアート・ワイツマン	23.9	—	—	—	23.9	118.4	—	—	—	118.4
売上総利益	\$ 1,315.1	\$ —	\$ —	\$ —	\$ 1,315.1	\$ 5,288.9	\$ —	\$ —	\$ —	\$ 5,288.9
販売管理費										
コーチ	671.9	—	0.8	—	671.1	2,497.2	—	0.8	—	2,496.4
ケイト・スベード	1,035.8	—	2.9	854.8	178.1	1,567.2	—	5.7	854.8	706.7
スチュアート・ワイツマン	25.3	—	—	—	25.3	133.8	0.6	—	—	133.2
会社	165.6	5.1	8.5	—	152.0	675.7	111.9	10.7	—	553.1
販売管理費	\$ 1,898.6	\$ 5.1	\$ 12.2	\$ 854.8	\$ 1,026.5	\$ 4,873.9	\$ 112.5	\$ 17.2	\$ 854.8	\$ 3,889.4
営業利益(損失)										
コーチ	447.7	—	(0.8)	—	446.5	1,875.3	—	(0.8)	—	1,876.1
ケイト・スベード	(864.2)	—	(2.9)	(854.8)	(6.5)	(769.2)	—	(5.7)	(854.8)	91.3
スチュアート・ワイツマン	(1.4)	—	—	—	(1.4)	(15.4)	(0.6)	—	—	(14.8)
会社	(165.6)	(5.1)	(8.5)	—	(152.0)	(675.7)	(111.9)	(10.7)	—	(553.1)
営業利益(損失)	\$ (583.5)	\$ (5.1)	\$ (12.2)	\$ (854.8)	\$ 288.6	\$ 415.0	\$ (112.5)	\$ (17.2)	\$ (854.8)	\$ 1,399.5
その他の項目										
負債の消滅による損失	—	—	—	—	—	120.1	119.4	—	—	0.7
支払利息	14.8	—	—	—	14.8	85.4	60.2	—	—	25.2
法人税等	(76.9)	(0.8)	(1.9)	(129.7)	55.5	32.9	(80.1)	(3.3)	(129.7)	246.0
純利益(損失)	\$ (517.1)	\$ (4.3)	\$ (10.3)	\$ (725.1)	\$ 222.6	\$ 183.2	\$ (212.0)	\$ (13.9)	\$ (725.1)	\$ 1,134.2
1株当たり純利益(損失)の算出で使用した株式数 ⁴	207.8	—	—	—	214.6	222.5	—	—	—	222.5
希薄化後1株当たり純利益(損失)	\$ (2.49)	\$ —	\$ —	\$ —	\$ 1.04	\$ 0.82	\$ —	\$ —	\$ —	\$ 5.10

¹ 先に中止したカプリ・ホールディングス・リミテッド買収計画及びスチュアート・ワイツマン事業売却に伴いケベスドリー・インクが負担した費用

² 主に退職費用やテクノロジー費用に関連する組織効率化費用

³ ケイト・スベードの耐用年数を確定できないブランド無形資産及びのれんに関する減損費用

⁴ 当四半期のGAAPベースの純損失により、希薄化後1株当たり純利益(損失)の計算に用いられるGAAPベースの株式数は希薄化の影響を受けず、結果的に希薄化抑制効果をもたらします。希薄化後1株当たり純利益(損失)の計算から除外された当四半期の希薄化の影響は約680万株です。

財務諸表5:連結(要約)貸借対照表

タペストリー・インク
連結(要約)貸借対照表
2026年6月27日及び2025年6月28日現在
(単位:百万ドル)

	(未監査) 2026年6月27日	(監査済) 2025年6月28日
資産		
現金及び現金等価物、並びに短期投資	\$ 1,152.0	\$ 1,119.6
売掛金	237.1	239.3
棚卸資産	826.2	860.7
その他流動資産	667.0	509.6
売却目的で保有する資産	—	176.4
流動資産合計	2,882.3	2,905.6
有形固定資産(減価償却後)	502.1	489.5
オペレーティングリース使用权資産	1,417.2	1,331.0
その他固定資産	1,890.1	1,854.4
資産合計	<u>\$ 6,691.7</u>	<u>\$ 6,580.5</u>
負債及び資本		
買掛金	\$ 582.3	\$ 456.1
未払債務	754.9	736.9
短期オペレーティングリース負債	307.8	299.0
1年内返済予定長期借入金	—	16.7
売却目的で保有する負債	—	48.2
流動負債合計	1,645.0	1,556.9
長期借入金	2,379.0	2,377.9
長期オペレーティングリース負債	1,266.2	1,205.6
その他負債	709.4	582.3
株主資本	692.1	857.8
負債及び資本合計	<u>\$ 6,691.7</u>	<u>\$ 6,580.5</u>

財務諸表 6: 連結(要約)キャッシュフロー計算書

タペストリー・インク
連結(要約)キャッシュフロー計算書
2026年6月27日及び2025年6月28日終了の年度
(単位: 百万ドル)

	(未監査) 2026年6月27日	(監査済) 2025年6月28日
営業活動によるキャッシュフロー		
当期純利益(損失)	\$ 1,527.7	\$ 183.2
当期純利益から営業活動によるキャッシュフローへの調整		
減価償却費	160.8	162.9
減損費用	—	854.8
負債の消滅による損失	—	120.1
クラウドコンピューティング契約の償却	56.4	62.0
その他の非現金項目	114.4	(127.1)
営業資産及び負債の変動額	119.2	(39.3)
営業活動から生じた(に使用した)現金	<u>1,978.5</u>	<u>1,216.6</u>
投資活動によるキャッシュフロー		
固定資産の取得	(166.0)	(122.7)
有価証券の取得	(163.0)	(1,886.4)
事業売却による収入: 譲渡した現金を除く総額	109.1	—
その他	1.6	2,923.1
投資活動から生じた(に使用した)現金	<u>(218.3)</u>	<u>914.0</u>
財務活動によるキャッシュフロー		
配当金の支払	(326.1)	(299.3)
自己株式の取得	(1,554.6)	(1,718.7)
未決済の自社株買い	—	(300.0)
社債の発行による収入(割引後)	—	2,248.1
負債消滅費用の支出	—	(63.5)
債務の返済	—	(7,163.3)
その他	19.8	121.5
財務活動から生じた(に使用した)現金	<u>(1,860.9)</u>	<u>(7,175.2)</u>
為替相場変動の現金及び現金等価物に対する影響	(24.6)	26.3
売却目的で保有する資産に分類される現金を含む現金及び現金等価物の純増(純減)	<u>(125.3)</u>	<u>(5,018.3)</u>
減算: 売却目的で保有する流動資産に分類される現金の純増(純減)	<u>—</u>	<u>(23.7)</u>
現金及び現金等価物の純増(純減)	<u>(125.3)</u>	<u>(5,042.0)</u>
現金及び現金等価物の期首残高	\$ 1,100.0	\$ 6,142.0
現金及び現金等価物の期末残高	<u>\$ 974.7</u>	<u>\$ 1,100.0</u>

財務諸表 7: 調整後フリーキャッシュフロー GAAP から非 GAAP への調整

タペストリー・インク
調整後フリーキャッシュフロー
GAAPから非GAAPへの調整
2026年6月27日及び2025年6月28日終了の四半期と年度
(単位: 百万ドル)
(未監査)

	下記期日に終了の四半期		下記期日に終了の年度	
	2026年6月27日	2025年6月28日	2026年6月27日	2025年6月28日
営業活動による正味キャッシュフロー (GAAP)	\$ 522.2	\$ 446.8	\$ 1,978.5	\$ 1,216.6
固定資産の取得	(53.2)	(35.3)	(166.0)	(122.7)
比較可能性に影響を与える項目: 買収費用	—	3.3	12.8	154.6
比較可能性に影響を与える項目: 組織効率化費用	4.4	9.7	17.3	14.0
比較可能性に影響を与える項目: IEEPAに基づく関税の還付	(98.3)	—	(98.3)	—
比較可能性に影響を与える項目: 物流ネットワーク最適化費用	8.4	—	8.4	—
比較可能性に影響を与える項目の営業資産及び負債の変動	—	—	—	—
未払負債	(5.6)	1.0	(3.7)	98.6
その他の固定資産	114.7	—	114.7	(11.9)
買掛金	—	(1.1)	—	5.3
調整後フリーキャッシュフロー (非GAAP)	\$ 492.6	\$ 424.4	\$ 1,863.7	\$ 1,354.5

調整後フリーキャッシュフローは、営業活動によって得られた(使用された)正味キャッシュフローから固定資産の取得額を差し引いた金額に、営業活動によるキャッシュフローに含まれる比較可能性に影響を与える項目のうち、買収及び売却費用、組織効率化費用、EEPA(国際緊急経済権限法)に基づく関税の還付、物流ネットワーク最適化費用に関連するキャッシュへの影響、比較可能性に影響を与える項目の営業資産及び負債の変動に関連するキャッシュへの影響を調整して算出しています。

財務諸表 8: 調整後EBITDA 及びレバレッジ比率 GAAP から非 GAAP への調整

タペストリー・インク
2026年6月27日終了の直近12か月(TTM)の調整後EBITDA及び2026年6月27日現在のレバレッジ比率
GAAPから非GAAPへの調整
(単位: 百万ドル)
(未監査)

	下記期日に終了の四半期				TTM
	2026年6月27日	2025年12月27日	2026年3月28日	2026年6月27日	2026年6月27日
純利益(損失): (GAAP)	\$ 274.8	\$ 561.3	\$ 343.8	\$ 347.8	\$ 1,527.7
以下、調整項目					
支払利息	12.8	17.4	13.1	11.9	55.2
法人税等	43.9	135.8	72.2	81.0	332.9
減価償却費	37.2	39.0	39.4	45.2	160.8
クラウドコンピューティングの償却	14.4	14.1	14.5	13.4	56.4
株式報酬費用	22.4	29.0	27.6	25.5	104.5
比較可能性に影響を与える項目: 買収及び売却費用	14.7	(0.8)	(3.0)	—	10.9
比較可能性に影響を与える項目: 組織効率化費用	11.0	4.2	5.6	8.2	29.0
比較可能性に影響を与える項目: IEEPAに基づく関税の還付	—	—	—	(98.3)	(98.3)
比較可能性に影響を与える項目: 物流ネットワーク最適化費用	—	—	—	9.8	9.8
調整後EBITDA (非GAAP)*	\$ 431.2	\$ 800.0	\$ 513.2	\$ 444.5	\$ 2,188.9
2026年6月27日現在の負債総額**				\$	2,379.0
2026年6月27日現在のレバレッジ比率***					1.1

* 調整後EBITDAは、支払利息の総額、法人税等、減価償却費、クラウドコンピューティングの償却、株式報酬費用、比較可能性に影響を与える項目の買収及び売却費用、組織効率化費用、減損費用、IEEPA(国際緊急経済権限法)に基づく関税の還付、物流ネットワーク最適化費用を除いた純利益(損失)です。

** 負債総額には2026年6月27日現在の1年内返済予定長期借入金と長期借入金が含まれます。

*** レバレッジ比率は、2026年6月27日現在の負債総額を2026年6月27日までの直近12か月の調整後EBITDAで割って算出しています。

財務諸表 9: ブランド毎の店舗数

タペストリー・インク

店舗数

2026年3月28日及び2026年6月27日現在

(未監査)

直営店舗数:	2026年 3月28日現在	出店数	(閉店数)	2026年 6月27日現在
コーチ				
北米	330	7	(1)	336
海外	625	16	(4)	637
コーチ合計	955	23	(5)	973
ケイト・スペード				
北米	180	—	(2)	178
海外	155	1	(8)	148
ケイト・スペード合計	335	1	(10)	326

タペストリー・インク

店舗数

2025年6月28日及び2026年6月27日現在

(未監査)

直営店舗数:	2025年 6月28日現在	出店数	(閉店数)	2026年 6月27日現在
コーチ				
北米	324	19	(7)	336
海外	607	47	(17)	637
コーチ合計	931	66	(24)	973
ケイト・スペード				
北米	189	—	(11)	178
海外	171	6	(29)	148
ケイト・スペード合計	360	6	(40)	326

###